

---

---

# VESTAX MR-66

マルチトラック・レコーダー

## 取扱説明書

---

---

VERSION 1.0, NOV. 1989  
COPYRIGHT 1989 VESTAX CORPORATION

### 目次

---

ご挨拶	2頁	ピンポン	11頁
安全上の御注意			
使用上の御注意		外部ミキサーによるシステム拡張	12
設置上のご注意		録音	
アフターサービス		再生	
		ピンポン	
各部の名称と機能	4	エフェクト	
基本操作	9	ブロック図	13
録音			
再生		主な仕様	14
応用例			
パンチ・イン/アウト	10		
ミックス・ダウン			

---

---

## ごあいさつ

このたびはベスタクス MR-66 パーソナル・マルチトラック・レコーダーをお買い上げ下さいまして、まことにありがとうございます。

本機は6トラックのカセット・レコーダーですが、本体だけでも録音からミックス・ダウンまでできるように、トリムのついた入力部とモニターとしてテープ出力ミキサーを内蔵しています。また、外部ミキサーを使えば、さらに本格的なレコーディングが可能です。

本機に機能を最大限に発揮させるとともに、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱方法をご理解の上、ご使用下さい。

## 安全上のご注意

- 本機は交流（AC）電源100V専用機ですので、直流電源や他の異なる交流電源に直接つないで使用することはできません。
  - 長時間使用しないとき、また外出時には電源プラグを必ずコンセントから抜いておいて下さい。
  - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。無理にコードを引っばって抜くとコードを傷めます。
  - 本機外装のカバーを取り外して内部に手を触れないで下さい。この結果生じた損傷、感電や火災については当社はその責任を負いません。
  - 本機内部に水やその他の液体、可燃物、金属類などを入れないようにして下さい。感電や故障の原因となります。
  - 水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントを抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。
  - ビニールなどの被膜が切れたりこすれたりして芯線が露出している電源コードをそのまま使用すると感電や火災の原因となります。
-

---

## 使用上の御注意

- レコーディングが正しく行われるよう、ヘッド部のクリーニング、消磁などのメンテナンスを定期的に行ってください。
- 本機のレコーダー部はテープスピードが4.8 cm/sec及び9.5 cm/secでクロームテープ専用となっています。テープはC-90タイプをおすすめします。
- マルチトラック・レコーディング時は片道録音、片道再生ですので、誤消去に御注意下さい。
- 本機は DBXノイズリダクション・システムを使用していますのでドルビーB ノイズ・リダクションで録音されたテープは正しく再生できません。
- カセットテープはゴミ、ホコリの多い場所、高温、多湿の場所、強い磁場を発生している場所での使用、保管は避けて下さい。
- ラジオやレコードから録音したものは個人的に楽しむなどのほかは、著作権法上、無断で使用する事はできません。

## 設置上の御注意

- 本機は常温（5～35度C）、通風が良く、電源電圧の変動が少なく、頑丈で平らな場所に設置して下さい。
- ホコリはテープやヘッドの大敵です。湿気もテープによくありません。
- 電源電圧の変動があるとテープ走行等に問題がでますので、ご注意下さい。
- アルコールやシンナー等の溶剤で塗装面をふかないで下さい。塗装がはげる場合があります。

## アフター・サービス

- 本機には保証書を添付しております。所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容を御確認の上、大切に保管して下さい。保証書に御購入店印の無い物は無効となりますので御注意下さい。
- 保証期間中は、保証書の記載内容により当社サービスが修理を承ります。御購入店経由で修理にお出し下さい。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについてご不明の場合はお買い上げの販売店、または当社サービスにご相談下さい。